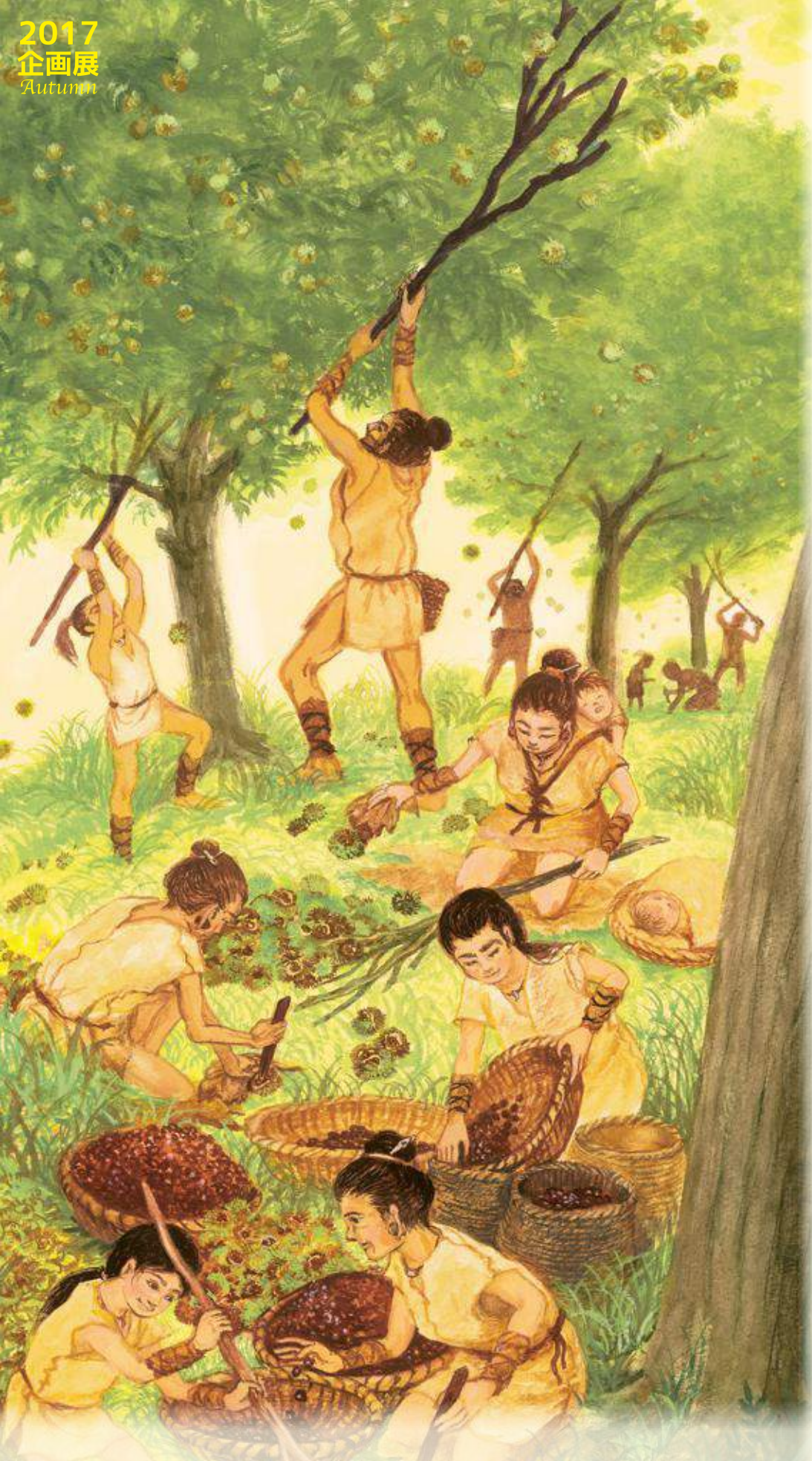


2017
企画展
Autumn



是川縄文館・東京大学共同研究展示

是川縄文ムラを観る・描く

人と風と草木のものがたり

Jomon Adaptation2
Environmental Changes and Cultural Landscape
10/14^土 - 11/26^日 2017

八戸市埋蔵文化財センター
是川縄文館
<http://www.korekawa-jomon.jp/>



復原イメージ：一王寺(1)遺跡(縄文時代前~中期)のクリ採集 安芸早穂子画

観る

空から観る

描く

土の中を観る



風張 (1) 遺跡周辺でのポーリング調査



北西からみたら是川遺跡

3Dモデルを描く



空撮画像から構築した是川遺跡周辺の3Dモデル

是川縄文館と東京大学大学院環境史研究室は、縄文時代の人びとと環境との関わり方を知るために、共同研究を実施してきました。

縄文時代の環境がどのように変遷し、それに対して人びとはどのように適応したのか。共同研究では、多様な視点・方法で是川遺跡をはじめとする縄文時代の遺跡を「観る」ことができました。そして、得られたデータにもとづいて、縄文ムラを「描く」ことに挑戦しています。

出土品から観る



木製容器 中居遺跡
重要文化財

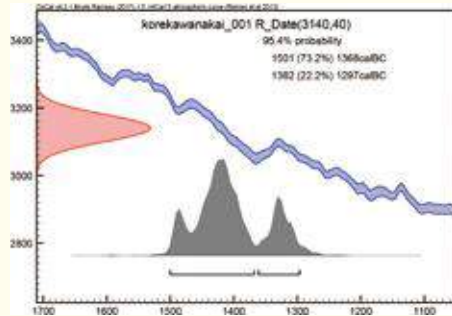
顕微鏡で観る



クリ花粉 中居遺跡

トチノキ花粉 中居遺跡

原子レベルで観る



中居遺跡出土土器付着炭化物の放射性炭素年代測定値と暦年校正グラフ

議論しながら描く



安芸早穂子氏による復原イメージの下書き
描く内容を議論しながら、完成に近づけていく

是川縄文館・東京大学共同研究展示

是川縄文ムラを観る・描く

人と風と草木のものがたり

Jomon Adaptation2

Environmental Changes and Cultural Landscape

10/14㊥ - 11/26㊤ 2017

企画展ギャラリートーク

会期中毎週土曜日

①10/14,11/4 午前10時～

辻誠一郎氏(東京大学大学院教授)

②10/21,28 11/18,25 午後2時～

11/11 午前10時～

是川縄文館学芸員

※企画展をご覧の方が参加できます。

企画展考古学講座

11/4(土) 午後2時～午後4時

「是川縄文ムラを観る・描く

-人と風と草木のものがたり-」

講師 辻 誠一郎 氏(東京大学大学院教授)

※参加費無料 要申込(定員100名)

■開館時間/午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日/10/16,23,30 11/13,20,24

■観覧料/一般250円 大・高校生150円 中・小学生50円(団体料金有)

■交通/JR八戸駅東口 南口バス:是川縄文館行き約20分(土・日・祝日)

自動車:八戸ICから10分

協力/青森県教育庁文化財保護課 三内丸山遺跡保存活用推進室

一戸町教育委員会 御所野縄文博物館 つがる市教育委員会

つがる市縄文住居展示資料館カルコ 福島市教育委員会

じょーもびお宮畑(公財)福島市振興公社文化財調査室

八戸市博物館

八戸市埋蔵文化財センター

是川縄文館

〒031-0023 青森県八戸市大字是川字横山1

☎0178-38-9511 http://www.korekawa-jomon.jp/